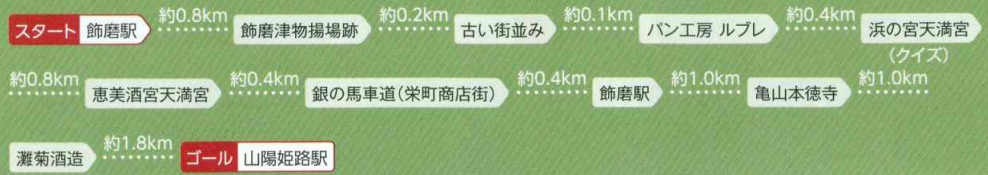


飾万津の古い街並みと銀の馬車道を歩く

2017年4月、日本遺産に認定された「銀の馬車道」を歩くコース。
生野銀山で産出された銀鉱石を運んだ銀の馬車道と、古くから栄えた飾磨津の港を結ぶ旧街道沿いには、
今も古い商家や街並みが数多く残ります。



クイズ

浜の宮天満宮の楼門前の両脇に設置された常夜燈の最下段に刻まれている、修繕時の費用を寄進した問屋さんは何問屋でしょう？



- ① 米問屋
- ② 魚問屋
- ③ 海苔問屋



コースの見所

1 飾磨津物揚場跡

銀の馬車道の発着点である飾磨津(現姫路港)に残る倉庫の一部。現在は浅田化学工業の社有地となっている。馬車道の設計を行ったフランス人技師レオン・シスレーにより、1876年(明治9年)完成。



3 飾磨区宮・大浜・天神地区の街並み

銀の馬車道から続く古い街並みは、網干街道と交差して西へ延びていた。黒漆喰や虫籠窓、出格子の残る伝統的な町屋形式の建物が数多く連なり、港として栄えていた当時の面影が色濃く残る。



4 銀の馬車道

生野銀山と飾磨津(現姫路港)の間の約49kmを結ぶ馬車専用道路として、フランス人技師長による監督のもと、当時の日本では最新の舗装技術を導入し、3年がかりで完成した。2017年日本遺産に認定。



5 亀山御坊本徳寺

播州の浄土真宗の拠点として開創された寺。もと京都西本願寺の集会所を移築したという本堂は、あの新撰組の屯所で、本柱には刃傷が生々しく残っている。毎月第4日曜に、楽市楽座が開催8:00~13:00雨天中止。



6 灘菊酒造

全国でも珍しい女性杜氏の活躍でも有名な酒蔵。播磨の米にこだわり、地元出身の蔵人たちが丁寧に醸す酒は繊細な味わい。敷地内にはレストランや直売所も設けられ、酒蔵の見学・試飲もできる。赤いバスが目印。



☎079-285-3111 📍見学・売店 10:00~18:00(レストランは昼・夜 要予約) 📅無休(12/31~1/3は休業)

グルメ

2 パン工房 LEBLE (ルブレ)

古い街並みを歩いているとひょっこり現れるかわいいパン屋さん。定番のメロンパン(130円)ミルククリーム(160円)をはじめ、たくさんのパンが並び、迷ったらお店の人にオススメを聞いてみて。



🕒10:00~なくなり次第閉店 📅日曜日、祝日